



2019年4月24日

各 位

上場会社名 株式会社 みちのく銀行
 代表者 取締役頭取 藤澤 貴之
 (コード番号 8350)
 問合せ先責任者 経営企画部長 小笠原 剛
 (TEL 017-774-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

当行は、2019年4月24日開催の取締役会において、2019年1月29日に公表した2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,700	2,100	1,200	55.90
今回修正予想(B)	42,100	1,500	650	24.64
増減額(B-A)	1,400	△600	△550	
増減率(%)	3.4	△28.6	△45.8	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	44,856	4,063	2,500	130.48

2019年3月期通期個別業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,000	2,000	1,300	61.59
今回修正予想(B)	32,200	1,200	600	21.79
増減額(B-A)	1,200	△800	△700	
増減率(%)	3.9	△40.0	△53.8	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	35,404	3,962	2,619	137.25

修正の理由

個別(単体)業績予想の修正につきましては、国債現物と先物等ヘッジ取引との合成運用において発生した金融派生商品費用増加による有価証券関係損益の悪化(2019年3月期通期の有価証券関係損益は1,250百万円の損失見込み)、ならびに与信費用が前回予想を上回る見込みであることなどから、経常利益、当期純利益が前回公表予想を下回る見込みとなりました。

また、連結業績予想の修正は、主に個別(単体)業績予想の修正によるものであります。

以上